

学校だより



桑山っ子



三豊市立桑山小学校
令和6年11月5日

No. 8

文責：宮武 優

9月24日（月）～25日（金）

6年生 奈良・京都への修学旅行

修学旅行の出発に際し、私からは、「修学旅行は、『学びと修行の旅』です。まず、学び。奈良・京都には、国宝など、たくさんの本物があります。それらを近くに見て、感じて、たくさん学んでこよう。それと同時に、修行。私たちは香川県の小学生を代表しているという意識をもって、見学地でも、移動しているバスの中でも、ホテルに入ってから、香川県の小学生は、礼儀正しいなあと言ってもらえる、きびきびとした集団行動で、さわやかな風を吹かせよう。」と呼びかけました。

そして、その言葉通り、子どもたちは、すばらしい「学びと修行の旅」を成し遂げ、ひと回りたくましくなって、桑山小学校に帰ってきました。



10月10日(木) 三観地区小学校陸上記録会

観音寺総合運動公園陸上競技場で開かれた陸上記録会に、本校から5・6年生26名が出場しました。100メートル走や走り幅跳び、走り高跳び、ジャベリックボール投げ、400メートルリレーで、どの子も自己ベストをめざし、がんばる姿が見られました。

それらの姿もすばらしかったのですが、もう一つ、びっくりする光景に出会いました。それは、子どもたちが自分の出場を待つ時間、持参した漢字ドリルやどんどんノートを開き、観客席のベンチを机代わりに、自主的に勉強を始めたことです。

桑山小学校には、体育館横の中庭に、たきぎを背負って、本を読んでいる二宮金次郎の像があります。勤勉さの象徴ですが、この時の子どもたちの姿が、私には、二宮金次郎の姿に重なって見えました。

